

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2017年1月31日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2017/01/31 9:57
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2017年1月31日号

1. 学会関連情報

- 第7回 技術士制度・試験講習会開催（日本原子力学会主催、日本保健物理学会共催）
（2月18日（土）13:30?16:40、原子力安全推進協会）

http://www.aesj.or.jp/gi_jyutsushi/2017_koshu/2017_announce.pdf

- 国際放射線防護学会, IRPAからのお知らせ

- ・ ETRAP 2017 – 6th International Conference on Education and Training in Radiological Protection
deadline extension abstracts are now due January 29, 2017

- ・ The 17th Workshop of the European ALARA Network

- （15–17 May 2017 at Instituto Superior Technico, Bobadela, near Lisbon, Portugal）

- ・ The Iberoamerican Conference on Radiation Protection in Medicine (CIPRaM2016)

- （18–20 October 2016 in Madrid, Spain）

<http://www.irpa.net/>

2. 関連する研究動向

- OECD/NEA Monthly News Bulletin (1月)

- 放射性廃棄物管理：Radioactive waste management

- 原子力発電所事故後の放射性廃棄物管理に関する専門家グループによる報告書刊行

<http://www.oecd-nea.org/rwm/pubs/2016/7305-mgmt-rwm-npp-2016.pdf>

- NCRP CommentaryNo. 26「Guidance on radiation dose limits for the lens of the eye (2016)」

- 米国放射線防護審議会 (NCRP) が科学委員会 (SC 1-23) の報告書として刊行。

- 作業者の水晶体線量限度を、水晶体等価線量150 mSv/年から吸収線量50 mGy/年(高LET放射線にはRBEを使用)に変更することを勧告。

<https://www.ncrppublications.org/Commentaries/26>

(論文情報)

○Scientific Reports 6 Nov 15 2016

放射性セシウムを選択的に除去する強力な吸着剤としてのセルロースナノファイバーを骨格にしたプルシアンブルーナノ粒子
Cellulose nanofiber backboned Prussian blue nanoparticles as powerful adsorbents for the selective elimination of
radioactive cesium

<http://www.nature.com/articles/srep37009>

日本語アブスト <http://www.natureasia.com/ja-jp/srep/abstracts/82672>

3. ニュースや社会の動き

○原子力規制委員会 九州電力玄海原発3,4号機が新規規制基準に適合したことを示す審査書を正式決定

(平成28年度 第56回原子力規制委員会資料 平成29年1月18日)

<http://www.nsr.go.jp/data/000175362.pdf>

○原子力規制委員会 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律等の一部を改正する法律、放射性同位元素等による放射線障害の

防止に関する法律、放射線障害防止の技術的基準に関する法律（技術基準法）案の骨子を公開

(平成28年度 第52回原子力規制委員会資料 平成28年12月28日)

<https://www.nsr.go.jp/data/000174159.pdf>

4. これからのイベント

○ONPO放射線安全フォーラム 第51回 放射線防護研究会 「様々な物質の放射線防護について考える」

(2月18日 13:30?17:00、千代田テクノル 本社ビル)

http://www.rsf.or.jp/events_research.html

○広島大学 放射線災害・医科学研究拠点第1回国際シンポジウム「放射線災害からの復興を支える科学的基盤」

(2月21日 13:30?22日13:00、広島大学広仁会館)

http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/topics_pdf/schedule%20of%20the%201st%20int%20sym.pdf

○国際核燃料サイクル会議 GLOBAL2017- Nuclear Energy Innovation to the Carbon-Free World

(9月24?29日、韓国ソウル)

<http://www.global2017.org/>

○The 13th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-13) (9月25?29日、京都 みやこめっせ)

(要旨提出期限: 2月25日)

<http://www.isfnt-13.org>

○日本原子力学会北関東支部講演会 (2月17日 13:30?17:05、東海村産業・情報プラザ『アイヴィル(iViil)』)

http://aes-j-nkb.org/files/pdf/lecture/lecture_h28_04.pdf

- 日本原子力学会倫理研究会 『東日本大震災における良好事例からの検討』
?原子力学会倫理委員会作成の事例集を用いたケーススタディ?
(2月21日 13:30~17:00、東京大学本郷キャンパス工学部8号館)
申込先・問合せ先: 原田 浩行 (hiroyuki.haradaアットjnfl.co.jp) ※アットは@に変換して下さい。
- 原子力安全研究協会 第48回「原子力安全に関する特別セミナー」
(3月13~14日、三田NNホール&スペース 多目的ホール)
<http://www.nsra.or.jp/gyouji/antoku048/antoku048.html>
- 日本原子力産業協会 第50回原産年次大会「いま、過去を未来へ結ぶ」
(4月11?12日、東京国際フォーラム ホールB7)
<http://www.jaif.or.jp/50th-annual/>
- 5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報
 - 東京工業大学 先導原子力研究所 URA (特任専門員) (応募締切: 2月3日必着)
<http://www.lane.iir.titech.ac.jp/jp/openings/index.html>
 - 日本医療科学大学 診療放射線学科 (准教授または助教、2名) (応募締切: 2月3日必着)
https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=4&id=D117011244&ln_jor=0
 - 東京大学地震研究所 巨大地震津波災害予測研究センター (特任研究員) (原子力施設の耐震評価) (応募締切: 2月6日必着)
<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/2017/01/fb9a4f97e3f5ad12463c5b3457736284-3.pdf>
 - 帝京大学福岡医療技術学部 診療放射線学科 専任教員の公募 (放射線技術学(特にCT): 講師以上) (応募締切: 2月13日必着)
<http://www.teikyo-u.ac.jp/recruit.html>
 - イーター国際核融合エネルギー機構における職員 (専門職員4名) (応募締切: 3月8日)
http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/staff/page6_2.html
<http://www.iter.org/Pages/Jobs.aspx>
 - 公益財団法人環境科学技術研究所 研究員 (生物影響研究部 (病理系)) (応募締切: 3月15日必着)
http://www.ies.or.jp/profile_j/profile108.html#20170118

既発行の新Newsletterはこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/newsletter/index.html>

新Newsletterにて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

【発行】 一般社団法人日本保健物理学会

【編集】 同企画委員会

【発信元】 同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp
